

国際ロータリー 第2500地区 第4分区
遠軽ロータリークラブ
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3152回例会記録
 日時：2025年 1月30日(木)12:30～
 会場：ホテルサンシャイン 2F
 司会：高井 一博 S A A
 ★開会点鐘：乾 淳 会長
 ★国歌：－
 ★Rソング：それこそロータリー
 ★四つのテスト：－



2024-2025年度 国際ロータリーテーマ

2024~2025 Weekly Report No. 28

本日のプログラム

2月 6日(木)12:30～
 ゲスト卓話 遠軽高等学校
 石崎 真悟 先生(ラグビー部監督)

次回のプログラム

2月13日(木)12:30～
 委員会担当例会
 職業奉仕委員会

小谷典之RID2500ガバナーズローガン:ロータリーに参画しましょう! 誰かのために、あなたのために、自分のために

乾 淳 遠軽ロータリークラブ会長スローガン:歴史と誇りを胸にさらなる発展を!

会長報告 乾 淳 会長①

皆様、こんにちは。

本日は、ロータリー情報委員会により担当例会です。高井副委員長、後ほど、宜しくお願い致します。

25日の北海道新聞にも掲載されておりましたが、渡辺勉会員が長年に渡る交通安全活動の功勞に対し、警察庁長官と全日本交通安全協会会長連名の交通栄誉章緑十字金章を受章されました。

このたびの受章、誠にめでたうございます。今後も交通安全啓発活動に対し、益々ご活躍頂きますようご祈念申し上げます。

本日の会長報告ですが、今後開催されます夜間例会について、皆様をお願いをしたいと思っております。

今年度の夜間例会は残り5回となりました。会員皆様にはこれからの夜間例会は、ぜひ毎月違う席について、多くの会員と親睦を深めて頂きたいと思っております。

なぜなら、理由は2つありまして、1つ目は、入会して間もない会員の方と経験豊富な会員の方で、沢山の話をしたいからです。それぞれの一步が、クラブの活性化、そして発展に繋がると思っております。

2つ目は、3月より次年度に向けたセミナー等が開催され、本格的に準備が開始される時期となります。先週23日の例会時に、大西会長エレクトより次年度の組織表が配布されました。

次年度役員・理事をはじめ、各委員会委員長も決まり、事業計画等を検討する時期が近づいております。

新しく委員長になられる方は、特に今の段から現委員長と多くの情報交換をして頂き、より良い事業計画を立てて頂きたいと考えております。

当クラブのさらなる発展のために、会員皆様のご協力をお願い致します。

幹事報告 石井 朋子 幹事

1. 財団室ニュース2月号届く。回覧。
2. 「抜粋のつづり」第84号受贈。全員に配布。
3. 例会終了後、理事会を開催します。



委員会報告

◇前島 英樹 国際奉仕委員長

先週ご案内の2月8日(土)14時から開催“えんがる屋台村雪提灯(遠軽JC主催)”のイベントに合わせた「ポリオ募金活動の実施について」、車でお越しの方は遠軽電気(株)様駐車場に12時50分～1時頃の間集合して頂き、会場のえんがる球場には委員がピストン輸送いたします。防寒対策もよろしくお願い致します。

ポリオ根絶まであともう少しのところまで来ています。熱いご協力とご支援をお願いします。

本日のプログラム 委員会担当例会

ロータリーのモットー・奉仕の理念とは
高井 一博 ロータリー情報副委員長②

ロータリーのモットー(標語)

ロータリーには二つのモットー(標語)があります。第1モットーは「超我の奉仕」“Service Above Self”。

【2面へ】

【名前後の○数字は写真の番号】

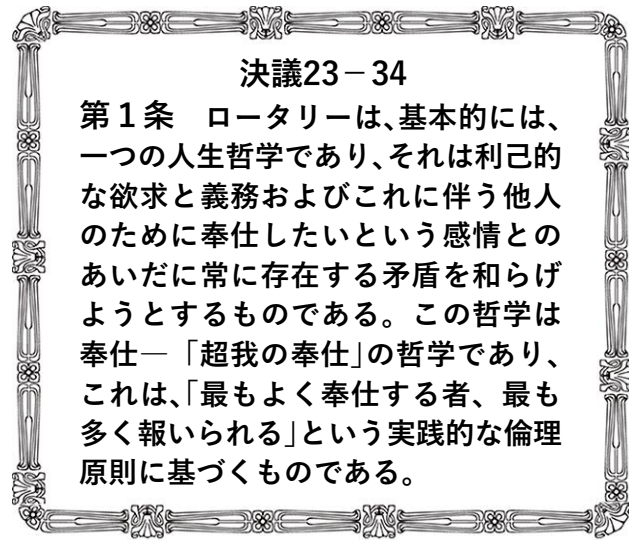
本日のプログラム 【1面より】

そして第2モットーが、アーサー・シェルドンの言葉で知られる「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」“He Profits Most Who Serves Best”です。

この二つのモットーの日本語訳については、昔から議論がありました。特に、第1モットーの「超我の奉仕」は「超我」が造語でもあり、カッコよいが意味がよくわからない、と言われていました。日本のロータリーの創始者である米山梅吉は、これを「サービス第一、自己第二」とか「自己に先立つサービス」と訳しました。「超我の奉仕」より原義を伝えています。第2モットーも、「最善のサービスをすれば、結果として最大の利益が得られる」とでも訳したほうがわかりやすいでしょう。シカゴのロータリアン・シェルドンの論文（『ロータリーの哲学』）ではこの二つのモットーは、一体化して提示され解説されていました。ロータリーの奉仕の哲学を端的に表現している「決議23-34」の第1条でも二つのモットーがキーワードとして並んで示されています（囲み記事参照）。二つのモットーを一つの主張として捉えると、ロータリー・モットーの真意は次のようになると考えられます。

サービスを自己の利益や都合より優先させよう。利益はサービスの結果である。相手のために最善のサービスをすれば、結果として最大の金銭的な利益と、大きな精神的満足が得られる。ここで主張されている思想こそ、「ロータリーの奉仕の理念」の核心です。そして、注意しなければならないのは、これは決して利益を求めて奉仕するという「功利主義」的な思想ではなく、他者のために尽くすことが自らの幸せ（喜び）であるという、他者に奉仕すること自体を目的とする「利他主義」の思想だということです。利益はあくまで結果です。

「奉仕の理念」は自分にとって何を意味するか？ 「目的」に示されたロータリーの目的は、次のように言い換えることができます。ロータリーの目的は、「奉仕の理念」を広め、その価値を高めてゆくこと。そして、ロータリアンとは、個人生活・職業生活・社会生活等、人生のすべて



決議23-34

第1条 ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

の面で、「奉仕の理念」の研鑽と実践を行う人である、ということが出来ます。「奉仕の理念」の意味を解説した『目標設定計画』（1931年）の中で、「奉仕の理念」は自分にとって何を意味するか？ という問いが私たちに投げかけられています。

職業奉仕も含めて「奉仕の理念」の解釈は意図的にロータリアン各自およびロータリアンのグループに任されている。

▼その適用は広範で多様な状況、問題、可能性に対応して実行されなければなりません。

▼ロータリアン個人が“私の職業を通じて「奉仕の理念」を適用するとは自分にとって何を意味するのか？ という問いに自ら答えることができなくてはなりません。（ロータリーの基本より）

◆この後、4本の動画を視聴

- * ポリオ根絶活動のインフラを新型コロナワクチン配布に生かす
- * なぜポリオ根絶活動を続ける必要があるのか
- * ロータリー会員であることの特典
- * 参加者の基盤を広げる（ロータリー行動計画）

ニコニコBOX 長嶋 宏明 親睦活動委員長

渡辺 勉君	交通栄誉章緑十字金章受章	5,000円
大西孝弘君	町設備工事業協会会長就任	5,000円
吉田昌子君	無断欠席	2,000円
2024-25年度合計		395,000円

☆閉会点鐘：乾 淳 会長 ☆今号会報担当：前島英樹委員

2024-25_28th_02

出席報告		例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会
須藤順一 出席委員長	1月23日	44	44	29	8	84.1%			2024-25 24th_02
	1月30日	44	43	30		68.2%			委員長：佐藤直也 副委員長：東海林勉 委員：加藤幸徳 木村一則 西 清治 前島英樹 宇野 勝

2024-2025年度 国際ロータリー
 会長：ステファニーA. アーチック(アメリカ)
 第2500地区ガバナー：小谷典之(帯広西RC)
 第4分区分ガバナー補佐：山中憲一(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：乾 淳 副会長：金谷正一
 会長エレクト：大西孝弘 幹事：石井朋子
 会計：島田光隆 SAA：高井一博
 直前会長：高橋義詔 事務局員：西野真那美
 ◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証



【事務局】〒099-0415北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内
 Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
 【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)